

トラウマインフォームド・ケア 講演会



「トラウマインフォームドな視点から考える支援」

講師：武庫川女子大学短期大学部
心理・人間関係学科 准教授
大岡 由佳 先生



講師紹介：医療機関にてソーシャルワーカーとして勤務。2008年帝塚山大学心理福祉学部の助手、講師を経て、2010年武庫川女子大学に着任し、現在に至る。2016年に現場と専門職集団により団体「くらしえん」設立。『はじめて担当になったあなたへ＜行政職員編（第一版）＞』監修、『犯罪被害を受けた子どものための支援ガイド』監訳。警察庁・交通事故被害者サポート事業検討会委員、兵庫県・地域安全まちづくり審議会委員等を務めておられる。性暴力被害者支援センター・ひょうご理事、昨年度よりTICC（トラウマインフォームドケア&コミュニティ）共同代表理事。博士（保健福祉学）や、精神保健福祉士、社会福祉士の資格もお持ちでいらっしやいます。

開催日：令和5年2月22日（水）19：00～20：30

開催方法：ZOOM

対象：鈴鹿市の医療関係、福祉関係、介護関係、
行政機関の方々など

「トラウマインフォームド・ケア（TIC）」とは、「心的外傷（トラウマ）について、十分に知識を持って支援」する、という意味を持ちます。業務の中で「困難事例」とされる人々が実は何らかのトラウマによって生きづらさを抱え困っている人かもしれません。トラウマインフォームド・ケアを知り、自身のスキルを上げることにより、その人を理解し、医療介護連携というチーム支援の中で適切な支援に繋げて行けるのではないかと思います。

参加方法：下記のいずれかの方法より事前登録をお願いします。

①すずらんホームページから(<https://suzuka-renkei.com/index.html>)

②<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZMpc-ugqj0sG9XGU8Rcg6pjVnDM2fjXoI3B>

